

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
1	2	15他	生かした	他の部分では「活かした」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「生かした」に統一します。	企画部
2	2	16他	持つ	他の部分では「もつ」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「持つ」に統一します。	企画部
3	9	4	環境及び社会、企業統治	3項目が並列であれば「環境、社会及び企業統治」と表記すべきではないか。環境と社会をひとまとめにするのであれば、「環境及び社会並びに企業統治」と表記すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、該当箇所を以下のとおり修正します。 「環境（Environment） <u>、</u> 社会（Social） <u>及び</u> 企業統治（Governance）の3つの観点」	企画部
4	12	10他	一つ、二つ、三つ	他の部分では「1つ」、「2つ」、「3つ」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「1つ」、「2つ」、「3つ」に統一します。	企画部
5	12	21他	更に	他の部分では「さらに」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	②原文どおり	ご指摘の箇所は、原文のとおりとさせていただきます。なお、文頭にくる場合には「さらに、」とします。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
6	14	28他	(括弧間に読点を追加)	他の部分に合わせて、括弧の間に読点を付すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、括弧間に読点を付します。	企画部
7	17	2	リテラシー	「災害に対する知識、分析、対応力」という文意と思われるが、リテラシーの意味が一般化しているか、他の言葉に置き換えられないか要検討。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ該当箇所を以下のとおり修正します。 「リテラシー（知識や対応力）」	企画部
8	25	8	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
9	25	4	(インデント)	他の部分に合わせて、2文字右にずらすべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、開始位置を2文字右に寄せます。	企画部
10	26	7	Maas	「MaaS」が適切ではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「MaaS」に修正します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
11	26	23	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
12	28	4	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
13	28	29	(行間)	他の部分に合わせて、行間を2行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を2行削除します。	企画部
14	30	6	特長	他の部分では「特徴」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「特徴」に修正します。	企画部
15	30	31他	障がい	他の部分では「障害」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「障害」に修正します。	子ども生活福祉部 企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
16	32	35	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
17	34	2	(インデント)	他の部分に合わせて、2文字右にずらすべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、2文字右に寄せます。	企画部
18	34	36	並びに	「及び」が適切ではないか。「並びに」は、「及び」で結ばれた語句を並記する際に用いるため。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「及び」に修正します。	企画部
19	37	図	((5) ア、イの文字の大きさ)	文字の大きさを他の部分に合わせるべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ該当箇所の文字の大きさを修正します。	企画部
20	42~45	表	もしくは	「または」が適切ではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「又は」に修正します。 ※他の箇所にある「または」も「又は」に統一します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
21	46	6他	もしくは	「または」が適切ではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「又は」に修正します。 ※他の箇所にある「または」も「又は」に統一します。	企画部
22	48	14	一次産業、三次産業	他の部分では「第1次産業」、「第3次産業」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「第1次産業」、「第3次産業」に統一します。	企画部
23	56	14	さらなる	他の部分では「更なる」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「更なる」に統一します。	企画部
24	69	9	おくる	他の部分では「送る」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「送る」に統一します。	企画部
25	69	10他	合わせて	「併せて」が適切ではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「併せて」に修正します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
26	78	6	支えあう	他の部分では「支え合う」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「支え合う」に統一します。	企画部
27	80	19	第二尚氏王統発祥地である	同ページ18行で「第一尚氏の祖先の出身地とされる」と表記されている一方、19行で「第二尚氏王統発祥地である」と表記している。双方を「～とされる」または「～である」のいずれかに統一すべきではないか。一方だけを断定の「～である」と表記することが適切か、要検討。	②原文どおり	第一尚氏の出身地については、琉球の歴史書「球陽」において「世遠く虚実弁じがたし。」と記載があることから「される」と表現しております。	教育庁 企画部
28	88	5	繋がり	他の部分では「つながり」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「つながり」に統一します。	企画部
29	94	3他	受入れ	他の部分では「受入」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「受入」に統一します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
30	100	5	(インデント)	他の部分に合わせて、1文字左にずらすべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ1文字左に寄せます。	企画部
31	100	29	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
32	100	33～	(インデント)	他の部分に合わせて、1文字右にずらすべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、文章の開始位置を調整します。	企画部
33	103	4	出来る	他の部分では「できる」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「できる」に統一します。	企画部
34	105	33	取り組む他、	他の部分では「～ほか、」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「ほか」に統一します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
35	118	9	嫡子	計画の文言として「嫡子」が適切か、要検討。他の島でも同じような状況にあると考えられるが、他の部分では「嫡子」は用いられていない。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ該当箇所を以下のとおり修正します。「住宅や就業機会の不足から、島外に転出したまま戻らない人が多い。」	企画部
36	119	10	島のファンにしたり・定住してもらうために	「島のファンにしたり、定住してもらうために」の表記とし、読点を用いるべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「・」を「、」に修正します。 ※「島のファンにしたり、定住してもらうために」	企画部
37	132	15	もづく	他の部分では「モズク」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「モズク」に統一します。	企画部
38	135	37	ひとつ	他の部分では「一つ」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「一つ」に統一します。	企画部
39	144	18	(箇条書きの記号)	他の部分と同様に、文頭の箇条書きの記号を付すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、文頭の箇条書きの記号を付します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
40	148	18	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
41	148	25	協力金等を徴収している	宮古圏域で協力金等を徴収している島はないと思われるが、実態と相違ないか要確認。	②原文どおり	大神島の自治会が環境美化に使用する目的で協力金の募金をお願いしているとの情報があります。また、宮古島の自治会で、漂着ゴミの清掃等を目的とした環境整備協力金に取り組んでいる事例があるとの情報がありますので、原文のとおりとさせていただきます。	企画部
42	156	7	ひらく	他の部分では「拓く」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	②原文どおり	ご意見の箇所は、令和2年度に行った基礎調査において、多良間村の総合計画等を参照し作成した内容であるため、原文どおりとさせていただきます。	企画部
43	158	26	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
44	164	17	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
45	167	18	1人当たり	他の部分では「一人当たり」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「一人当たり」に統一します。	企画部
46	167	32	か所	他の部分では「か所」の表記もあり、いずれかに統一すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、「か所」に統一します。	企画部
47	171	10	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
48	174	5	常勤医が1人しかおらず、医師の負担が大きい	この内容は、173ページの医療・福祉に移した方がよいのではないか。	②原文どおり	医師の確保は、「地域を支える人材」に関わる内容であるため原文どおりとさせていただきます。 なお、医療・福祉については、主に医療・福祉分野における提供内容を中心に記載しております。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
49	175	14	医師の安定的な確保や負担の軽減に向けた取組を行う必要がある	この内容は、175ページの医療・福祉に移した方がいいのではないか。	②原文どおり	「現状と課題」同様に、医師の確保は「地域を支える人材」に関わる内容であるため、原文どおりとさせていただきます。	企画部
50	176	4	(行間)	他の部分に合わせて、行間を1行削除すべきではないか。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、行間を1行削除します。	企画部
51	87	12	<u>伊平屋村との連携をさらに強化し、両村の活性化を目指すため、空港を整備することで人口を増加させ、産業振興を図る。また、定期・定時運行する航路の整備に取り組む。</u>	本村のビジョンとして伊平屋・伊是名架橋の整備を推進しており、架橋の整備が実現することで両村の交流人口の増加、観光振興及び産業振興など活性化が図れると考えており下記のとおり、素案の文言を修正して頂きたい。 <u>・伊平屋・伊是名架橋を整備することにより、入域客や交流人口の増加が図られ、観光振興や産業振興の両村の活性化に寄与するため、伊平屋・伊是名架橋の早期実現に向けて取り組む。</u>	①意見を踏まえ修正	意見の箇所は、村のビジョン・方向性に関する項目であることから、村の意向を記載すべきものと考え、以下のとおり記載します。 (修文) 伊平屋伊是名架橋は、入域客や交流人口の増加、ひいては観光振興や産業振興の活性化に寄与するため、早期実現に向けて取り組む。	土木建築部 企画部
52	87	15	若者をいかに増やすかが重要であり、 <u>雇用機会の創出やテレワーク環境の整備等によるUJIターン</u> を促進し定住人口の増加に取り組む。	下記のとおり文言の修正して頂きたい。 ・若年層をいかに増やすかが重要であり、 <u>雇用創出やテレワーク、住宅環境の整備によるU Iターン</u> を促進し定住人口の増加に取り組む。	①意見を踏まえ修正	ご意見のとおり該当箇所を修正します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
53	87	30	働き方改革による労働環境の変化から、今後、季節労働者の増加が見込まれるが、島外からの労働者や移住者を受け入れる住宅等が不足している。	下記のとおり文言の修正して頂きたい。 ・働き方改革による労働環境の変化から、 <u>島外からの労働者（季節等）や移住者を受け入れる住宅環境等が不足している。</u>	①意見を踏まえ修正	ご意見のとおり該当箇所を修正します。	企画部
54	87	34	定期航路の母港である仲田港は、台風時の波浪による欠航に加え、冬季風浪による欠航率が非常に高い。	下記のとおり文言の修正して頂きたい。 ・定期航路の母港である仲田港は、台風時の <u>余波や冬季風浪時の港内悪化により接岸ができず</u> 欠航するケースが非常に高い。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、該当箇所を以下のとおり修正したいと考えております。 ・定期航路の母港である仲田港は、台風時の <u>余波や冬季風浪の影響を受けやすく、外洋が比較的静穏な海象時でも港内の静穏度が悪化し、フェリーが接岸ができず欠航するケースが多い。</u>	土木建築部
55	88	5	民泊事業等を通して島と関係を持った人たちが、さらに島民との繋がりを深めていくための取組が不足している。	下記のとおり文言の修正して頂きたい。 ・民泊事業等を通して島と関係を持った人たちが、さらに島民との繋がりを深め、 <u>更なる観光誘客に繋げていく</u> ための取組が不足している。	①意見を踏まえ修正	ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。 「・民泊事業等を通して島と関係を持った人たちが、さらに島民との <u>つながりを深め、更なる観光誘客につなげていく</u> ための取組が不足している。」	企画部
56	88	29	児童・生徒や各老人クラブにおける人的交流や、 <u>農業者・漁業者や事業所</u> 、祭、スポーツ大会、文化芸能をはじめとする行事等において、 <u>近隣市町村をはじめ、北部圏域市町村</u> との連携が十分ではない。	下記のとおり文言の修正して頂きたい。 児童・生徒や各老人クラブにおける人的交流や、祭、スポーツ大会、文化芸能をはじめとする行事等において、 <u>近隣市町村との連携が十分ではない。</u>	①意見を踏まえ修正	ご意見のとおり該当箇所を修正します。	企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
57	23	40	また、水質管理や割高な水道料金の面でも地域間の格差が生じており、水道水の安定供給と住民負担の軽減を図るため、引き続き水道事業の広域化を促進するとともに、今後の関連施設・設備の老朽化の進行も念頭に、安全・安心を確保する計画的な施設管理に努める。	<p>【考え方】 観光客が急増している離島地域においては水需要のひっ迫が顕著で、脆弱な施設では対応できない状況にある。加えて、地域の住民負担も増しており、事業者への支援を含めた推進体制が求められる。</p> <p>【具体の記載案】 また、水質管理や割高な水道料金の面でも地域間の格差が生じている。特に観光客が急増している地域においては、水道水の安定供給と住民負担の軽減を図るため、事業者への支援を含め引き続き水道事業の広域化を促進するとともに、今後の関連施設・設備の老朽化の進行も念頭に、安全・安心を確保する計画的な施設管理に努める。</p>	②原文どおり	観光客の急増による水需要の問題だけでなく、水道料金等の水道サービス格差、水道施設の老朽化、人材の確保など、水道には様々な課題があります。これらの課題に対応し、安全・安心な水道水を安定的に将来にわたって供給するためには、水道事業者の運営基盤を強化する必要があり、このための取組として「水道事業の広域化の推進」を掲げています。また、「水道事業の広域化の推進」の取組の一つとして、技術基盤が脆弱な離島の簡易水道事業者等を対象として、県企業局の協力をえながら技術支援を実施しています。ご意見の趣旨については、水道広域化推進の取組の中に含まれていると考えます。	保健医療部
58	25	14	③水道事業の広域化	<p>【考え方】 観光客が急増している離島地域においては水需要のひっ迫が顕著で、脆弱な水道施設では対応できなくなりつつあるため、広域化の推進に加え、「(水道事業の)安定化」も、施策項目に明記し、推進すべきであると考え。</p> <p>【具体の記載案】 ③水道事業の広域化・安定化</p>	②原文どおり	観光客の急増による水需要の問題だけでなく、水道料金等の水道サービス格差、水道施設の老朽化、人材の確保など、水道には様々な課題があります。これらの課題に対応し、安全・安心な水道水を安定的に将来にわたって供給するためには、水道事業者の運営基盤を強化する必要があり、このための取組として「水道事業の広域化の推進」を掲げています。水道事業者の運営基盤の強化（水道事業の安定化）のために「水道事業の広域化の推進」に取り組んでいますので、ご意見の趣旨については、「水道事業の広域化」の中に含まれていると考えます。	保健医療部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
59	26	1	離島地域の生活や産業振興を支える離島航路・航空路、バス路線等の確保・維持や、ユニバーサルデザインを取り入れた関連施設の整備等インフラ施設の機能強化・充実を図るため、国、県及び市町村が連携して需要創出に取り組むとともに、不採算路線に対する運航費補助等の支援を実施する。特に宮古島と石垣島以外の離島については、住民が島外に立地する医療・福祉施設、商業施設、教育機関等を利用しやすくなるための移動手段の確保や負担軽減に取り組む。	<p>【考え方】</p> <p>バス路線等の確保・維持は、喫緊の課題であり、継続的に図られるべき施策である。加えて、昨今、観光客の急増・急減により事業環境が不安定なタクシー事業者やレンタカー事業者の安定的な事業継続が求められる。</p> <p>【具体の記載案】</p> <p>離島地域の生活や産業振興を支える離島航路・航空路、バス路線等の確保・維持や、<u>タクシーやレンタカー事業者の安定的事業展開の他</u>、ユニバーサルデザインを取り入れた関連施設の整備等インフラ施設の機能強化・充実を図るため、国、県及び市町村が連携して需要創出に取り組むとともに、不採算路線に対する運航費補助等の支援を実施する。特に宮古島と石垣島以外の離島については、住民が島外に立地する医療・福祉施設、商業施設、教育機関等を利用しやすくなるための移動手段の確保や負担軽減に取り組む。</p>	①意見を踏まえ修正	<p>ご意見のとおり、2次交通の利便性向上が必要であると考えられるため、該当箇所を以下の通り修正します。</p> <p>「離島地域の生活や産業振興を支える離島航路・航空路、バス路線等の確保・維持や、<u>2次交通の利便性向上及びユニバーサルデザイン</u>を取り入れた関連施設の整備等インフラ施設の機能強化・充実を図るため、国、県及び市町村が連携して需要創出に取り組むとともに、不採算路線に対する運航費補助等の支援を実施する。特に宮古島と石垣島以外の離島については、住民が島外に立地する医療・福祉施設、商業施設、教育機関等を利用しやすくなるための移動手段の確保や負担軽減に取り組む。」</p>	<p>企画部</p> <p>文化観光スポーツ部</p>

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
60	30	35	<p>ア多彩かつ質の高い離島観光の推進</p> <p>①持続可能な観光受入体制の構築</p> <p>②島々の比較優位の資源・特性を生かした質の高い離島観光の推進</p> <p>③関係人口創出を視野に入れたレスポンスブル・ツーリズム等の推進</p> <p>④着地型観光プログラム等の定着による地域全体の収益力強化</p>	<p>【考え方】</p> <p>質の高い離島観光の推進には、本文中(22～23行)に記載のある通り、各離島が連携した戦略的な周遊型観光の促進が有効であるため、施策項目に「各離島が連携した戦略的な周遊型観光の促進」を追記する。</p> <p>【具体の記載案】</p> <p>ア多彩かつ質の高い離島観光の推進</p> <p>①持続可能な観光受入体制の構築</p> <p>②島々の比較優位の資源・特性を生かした質の高い離島観光の推進</p> <p>③関係人口創出を視野に入れたレスポンスブル・ツーリズム等の推進</p> <p>④着地型観光プログラム等の定着による地域全体の収益力強化</p> <p><u>⑤各離島が連携した戦略的な周遊型観光の促進</u></p>	①意見を踏まえ修正	ご意見のとおり、質の高い離島観光の推進には、「各離島が連携した戦略的な周遊型観光の促進」が有効と考えておりますので、施策項目に追記することとします。	文化観光スポーツ部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
61	32	37	更に、離島空港を活用した航空・宇宙関連産業の展開を推進する。	<p>【考え方】 国内においては無人航空機産業や宇宙産業は今後ますます期待される成長産業である。県の誘致により宇宙港事業がスタートしている下地島空港においては、次なるステップとして、その人材育成事業の整備に取り組むステージに入っていると考えられる。</p> <p>【具体の記載案】 更に、離島空港を活用した航空・宇宙関連産業の展開を推進するとともに、当該産業の拠点となる離島においてはその人材育成を図る。</p>	①意見を踏まえ修正	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。</p> <p>更に、離島空港を活用した航空・宇宙関連産業の展開を推進するとともに、<u>航空関連産業クラスター形成に向けた人材育成施策と連携を図る。</u></p>	土木建築部
62	33	10	工 離島空港における航空・宇宙関連産業の展開	離島空港における航空・宇宙関連産業の展開と <u>人材育成の推進</u>	①意見を踏まえ修正	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。</p> <p>工 離島空港における航空・宇宙関連産業の展開と<u>航空関連産業クラスター形成に向けた取組との連携</u></p>	土木建築部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
63	34	13	産業人材の育成及び確保に当たっては、UJIターンによる人材の確保に積極的に取り組み、各離島の産業構造も踏まえ、既存の地元産業の発展と高度化、異業種間の連携を含む各種事業の多角的展開、島の魅力を生かした新ビジネスの創出等、多様な役割を担う人材の育成・確保に取り組む。	<p>【考え方】 産業人材の確保、とりわけ観光人材については、各離島の外からの確保が求められ、進出する事業者はもとより既存の事業者においても、離職率が高い業界でもあり、その確保、育成に加え、定着率の向上も重要な施策であると考えられる。</p> <p>【具体の記載案】 産業人材の育成及び確保に当たっては、UJIターンによる人材の確保に積極的に取り組み、各離島の産業構造も踏まえ、既存の地元産業の発展と高度化、異業種間の連携を含む各種事業の多角的展開、島の魅力を生かした新ビジネスの創出等、多様な役割を担う人材の育成・確保に取り組む。<u>また、特に若年層の離職率が高い業種については定着率向上のための施策を推進する。</u></p>	②原文どおり	ご意見いただきました「定着率向上のための施策」については、「人材の育成・確保」の取組に含まれているため、原文のとおりとさせていただきます。	文化観光 スポーツ部 企画部
64	34	25	<p>Ⅰ 離島の産業を牽引する人材の育成・確保</p> <p>①観光人材の育成・確保</p> <p>②農林水産業の担い手の育成・確保</p> <p>③デジタルリテラシーを有する人材の育成・確保</p> <p>④ 離島のものづくりを支える人材の育成・確保</p>	<p>Ⅰ 離島の産業を牽引する人材の育成・確保と<u>定着率の向上</u></p> <p>①観光人材の育成・確保と<u>定着率の向上</u></p> <p>②農林水産業の担い手の育成・確保と<u>定着率の向上</u></p> <p>③デジタルリテラシーを有する人材の育成・確保</p> <p>④ 離島のものづくりを支える人材の育成・確保</p>	②原文どおり	ご意見いただきました「定着率の向上」については、「人材の育成・確保」に含まれているため、原文のとおりとさせていただきます。	文化観光 スポーツ部 農林水産部 企画部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
65	148	40	圏域の玄関口となる宮古空港・下地島空港及び平良港を中心に人流・物流機能の充実を図る。	<p>【考え方】 「振興の基本方針」としては、2空港(宮古空港・下地島空港)が所在する宮古圏域の利点を活かした方針を掲げるべきである。</p> <p>【具体の記載案】 圏域の玄関口となる宮古空港・下地島空港及び平良港を中心に人流・物流機能の充実を図る。 <u>特に圏域に2つの空の玄関口がある強みを最大限に活かす施策を展開する。</u></p>	②原文どおり	ご意見のありました施策の展開については、「第5章 圏域別振興方策」の宮古圏域における「エ 施策展開の方向性」に反映させることとし、ここでは原文のとおりとさせていただきます。	土木建築部
66	151	19	インバウンドがコロナ前の水準に戻った際は、観光関連施設の充実や、宮古空港及び下地島空港の受入体制強化が課題となる。	<p>【考え方】 2空港それぞれの受入体制強化を課題認識と捉えるのではなく、両空港の役割分担(圏域内に2空港が所在する強み)を前提とした課題の整理が求められる。</p> <p>【具体の記載案】 インバウンドがコロナ前の水準に戻った際は、観光関連施設の<u>さらなる質的かつ量的な充実が求められる。</u> <u>また、圏域内に所在する2つの空港(宮古空港と下地島空港)の明確な役割分担を前提とした合理的な活用が重要である。</u></p>	①意見を踏まえ修正	<p>ご意見を踏まえ、該当箇所を以下のとおり修正します。</p> <p>インバウンドがコロナ前の水準に戻った際は、観光関連施設の<u>質的かつ量的な充実が求められるとともに、</u>宮古空港及び下地島空港の受入体制強化が課題となる。</p> <p>なお、ご意見のうち、「宮古空港及び下地島空港の受入体制強化が課題となる」の部分については、今後の航空需要の増加に伴う重要な課題と捉えているため、原文のとおりとさせていただきます。</p>	文化観光スポーツ部 土木建築部

新たな離島振興計画（素案）に対するご意見及びご意見に対する考え方

意見番号	ページ	行	素案の文言	意見の内容	対応区分	県の考え方	担当部局
67	153	33	新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、落ち込んでいる観光産業以外の産業の振興や、情報通信産業等の新たな産業を育成していく必要がある。	<p>【考え方】 下地島空港にはまさに「次代を拓くフロンティア」産業として宇宙港事業の展開が始まっており、関連産業に係る人材育成を含めた施策の展開が必要である。</p> <p>【具体の記載案】 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、落ち込んでいる観光産業以外の産業の振興や、情報通信産業等の新たな産業を育成していく必要がある。<u>特に既にスタートしている下地島空港における宇宙港事業については関連産業の人材育成を含め、官民一体となった取り組みが必要である。</u></p>	①意見を踏まえ修正	<p>ご意見を踏まえ、以下の文言を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、落ち込んでいる観光産業以外の産業の振興や、情報通信産業等の新たな産業を育成していく必要がある。 ・<u>各離島空港の特性を生かした航空・宇宙関連産業の展開を推進していく必要がある。</u> 	土木建築部